情報セキュリティ６か条

① ＯＳやソフトウェアは常に最新の状態にしよう！

●WindousUpdate を実行する。

●ブラウザなど利用中のソフトウェアを最新版にする。

●利用中のソフトウェアに脆弱性が存在しないか、MyJVN バージョンチェッカーで確認する。【https://jvndb.jvn.jp/apis/myjvn】月１回は、チェックする。

●脆弱性が存在した場合は、手順に沿って修正パッチを適用する。

② ウイルス対策ソフトを導入しよう！

●パソコン等の情報機器にウイルス対策ソフトを導入し、ウイルス定義ファイルを最新の状態にする。

●ウイルス定義ファイルが自動更新されるように設定する。

●統合型のセキュリティ対策ソフトの導入を検討する。

●ＯＳやアプリケーションに標準搭載されているセキュリティ機能を有効活用する。

③ パスワードを強化しよう！

●パスワードは「複雑に」推測できないようにする。

●初期設定パスワードの見直しをする。

④ 共有設定を見直そう！

ウェブサービス・ネットワーク接続の複合機やハードディスク（ＮＡＳ）などの共有範囲を限定する。

●使用するパソコン等は他者と共有しない。

●外出先でフリーWi-Fi を使用するときはパソコンのファイル共有をオフにする。

⑤ バックアップを取ろう！

●重要情報のバックアップを定期的に行う。

●バックアップしたデーターを安全な場所に保管する。

●バックアップしたデーターを戻せるか定期的に確認する。

⑥ 脅威や攻撃の手口を知ろう！

●ＩＰＡやＮＣＯなどのセキュリティ専門機関のウェブサイトやメールマガジンで最新の脅威や攻撃の手口を知る。

*ＩＰＡ　情報セキュリティ関連サイト https://ipa.go.jp/security/guide/keihatsu.html

*ＮＣＯ　ｻｲﾊﾞｰｾｷｭﾘﾃｨ・ﾎﾟｰﾀﾙｻｲﾄ　https://security-portal.cyber.go.jp/

●利用中のインターネットバンキングやウェブサービスなどの提供する注意喚起を確認する。